第176回立教大学チャペルコンサート

Chapel Concert

「オルガンと祈祷」

紀元前に発明されたオルガンは９世紀頃からグレゴリオ聖歌を覚えるために大聖堂や修道院で弾かれるようになり、その音と姿を変化させながら賛美と祈りの唱和を支え、人々の信仰に寄り添ってきました。天から才能を与えられた音楽家が祈りつつ紡いだ音楽の中に「神は在ます」ことを感じます。そのような楽曲を、立教をこの３月末で辞するにあたり、神への感謝とともに演奏いたします。

2027年1月16日(土)

【開場】13:00　【開演】13:30

【場所】立教学院諸聖徒礼拝堂(池袋チャペル)

【オルガン】

崎山 裕子

(立教学院オルガニスト)



【演奏曲】

パッサカリア ハ短調	J. S. バッハ
コラール第１番	C. フランク
主の祈り	M. デュリュフレ
	他

※コンサートはおよそ40分で、途中の休憩はありません。

チャペルコンサートは定員を制限し、事前申込み制で開催いたします。なお、当日の模様は収録し、後日、チャペル公式YouTubeチャンネルで配信予定です。

【申込受付期間】

12月10日(木)～1月8日(金)17:00まで　※定員になり次第、申込受付を終了します。

【申込方法】

以下の申込フォームからお申し込みください。

http://s.rikkyo.ac.jp/chapelconcert0116

申込フォーム

複数の方をまとめて予約することはできません。参加される方それぞれの氏名で、お一人ずつお申し込みください。

その他、申込フォームに記載されている注意事項をよくご確認のうえ、お申し込みください。

※コンサートの予定は変更になる場合がございますので、立教大学のホームページなどで事前にご確認ください。

入場無料・定員200名

※会場にて、パイプオルガン維持のために、寄付のご協力をお願いしております。
また、未就学児童のご入場、お車でのご来場はご遠慮ください。

問い合わせ：チャプレン室事務課　03-3985-2698(池袋)　主催：立教大学

崎山 裕子 *Yuko Sakiyama*

国立音楽大学器楽科ピアノ専攻卒業後、オルガンに転向。聖グレゴリオの家宗教音楽研究所本科修了後、バーゼル音楽院オルガン科へ留学し、ギ・ボヴェ氏に師事。1997年にコンサートディプロマを最優等で得て修了。ボストンのニューイングランド音楽院で林佑子氏に師事し、1998年に帰国した。2003年、立教学院オルガニストに就任し、学院の式典や礼拝の奏楽、オーガニスト・ギルドの指導者を務めている。

【チャペル公式YouTubeチャンネルで配信中】

今年度開催したチャペルコンサートの動画は、チャペル公式YouTubeチャンネルで配信します。お越しになれなかった皆様も、この機会にぜひご覧ください。
2027年3月末までの期間限定配信です。

【オルガン】 赤枝 サンテソン 留果	【場所】新座チャペル
【サクソフォーン】 蓼沼 雅紀　【オルガン】 原田 靖子	【場所】池袋チャペル
【オルガン】 渋澤 久美	【場所】新座チャペル
【オルガン】 トーマス・トロッター	【場所】池袋チャペル

礼拝やコンサートなどの情報は、公式X（旧Twitter）やホームページでお知らせしています。

X

ホームページ

池袋キャンパス：東京都豊島区西池袋3-34-1





・JR池袋駅西口より大学正門まで徒歩約7分
・チャペルは正門から入って、すぐ右手にあります

コンサートの予定は変更になる場合がございますので、立教大学のホームページなどで事前にご確認ください。

問い合わせ：チャプレン室事務課　03-3985-2698（池袋）048-471-6638（新座）